



新潟市立庄瀬小学校 令和5年度 学校だより  
 ～人、まち、自然がわたしたち「みんな」の学校～



# ひまわり

令和5年10月13日

## 見えない力も伸ばしていこう ～前期終業式～

10月6日（金）の終業式では、前期を振り返った後、氷山の写真を見せて、次のことを話しました。

氷山の上の部分は漢字や計算、作文、運動などの見える力。みんなは、氷山の下の部分のように大きな見えない力をもっている。見えない力というのは、「自分で考える」「何にでもチャレンジする」「誰にでも挨拶する」「友達に優しくする」「粘り強く取り組む」などのことで、もっとたくさんあるけれど、この見えない力はみんなが生きていく上で大きな武器になる。だから、見える力も見えない力もどちらも伸ばしていこう。



この見えない力は「非認知能力」と言われるものです。これからの社会では、解決が難しい問題に対して、多様な人々と協働して困難に立ち向かう力が求められていきます。そのために必要なのが非認知能力です。庄瀬小学校が目指している「自分で考え、自ら行動する子ども」の育成にも必要な力です。後期も引き続き、学力向上とともに、非認知能力の育成に取り組んでいきます。

（非認知能力については、また別の機会にお伝えしたいと思っています。）

## 雨ニモマケズ ～全校登山～

9月22日（金）に1週遅れで護摩堂山への全校登山を行いました。不安定な天候でしたが、中止にはしたくないという思いで決行しました。高学年は写真のように下級生と手をつないだり、背中を押してあげたりと、さりげなくサポートしてくれていました。また、11名のボランティアの皆さんも子どもたちに声を掛けて励ましてくださいました。登山口手前と頂上で強い雨に降られましたが、皆さんのおかげで、子どもたちはけがなく歩き通すことができ、子どもたちにとって、いつもとは違う意味でのいい思い出になったのではないのでしょうか。



## 大豊作 ～サツマイモ掘り～

9月26日(火)に7名(庄瀬地区農地資源保全会の皆さんとボランティアの皆さん)の方々からご指導をいただき、サツマイモ掘り体験を行いました。猛暑で出来が心配されましたが、たくさん収穫することができました。子どもたちは、袋がちぎれそうなくらいたくさんサツマイモを抱えて、笑顔いっぱい帰っていきました。



## みんなカッコイイ! ～持久走記録会～

9月29日(金)に延期となった持久走記録会。猛暑のために全体的に練習不足でしたが、当日はさわやかな青空の下、参加した全員が完走できました。特に6年生は力強い走りを見せてくれました。「持久走は苦手!嫌い!」という子は多いと思いますが、心身共に苦しいことに立ち向かう経験は大事だと、歯を食いしばって走る子どもたちの姿を見ながら改めて思いました。

記録会の成績は以下の通りです。

### 入賞者

1年生	①澤田 晃成	②鈴木 瞳也	③羽佐田 葵
2年生	①阿部 快吏	②山崎 瑛	③齋・ 暖
3年生	①針貝 咲良	②真保 結衣	③永井 優羽
4年生	①小千田百合音	②知野 來未	③河内春月煌
5年生	①石田 大惺	②宮北 翔	③宮北 隼
6年生	①相田 和奏	②田中琥士郎	③信賀康太郎



### めあてタイム賞(自分の目標タイムが一番近かった人)

1年生	石田 飛呂	2年生	田中 蒼大	3年生	武藤 奏暢・菊地 晟太
4年生	小林 紘夢	5年生	坪川 結奈	6年生	坪川 明叡

### のびた賞(奇数学年は試走から、偶数学年は今年の記録から、タイムが最も伸びた人)

1年生	金子 未侑	2年生	星 花	3年生	島倉 桜輝
4年生	河内春月煌	5年生	戸嶋優太郎	6年生	信賀康太郎

## 命を守る勉強 ～学校地域合同防災訓練～

10月1日(日)に庄瀬地区コミ協自主防災部と学校合同の防災訓練を行いました。

今回は親子防災教室という形で、防災士の西山ゆきさんから、防災ナビを使ってのハザードマップの見方や避難行動について教えていただきました。同じ地域同士で保護者の皆さんと一緒に考えることで、子どもたちは、災害に見舞われたときにどうすればいいのか、ということ自分事として捉えられたのではないかと思います。また、8つの体験コーナーで様々な体験をすることができました。前触れもなく突然やってくるのが自然災害です。災害が起こったらどうするのか、各ご家庭で約束を決めておいていただきたいと思います。



(文責: 校長 平出 靖)